

### 「NHKコミュニティー・スクール in 南千住」開催!

NHKEテレの人気番組が、南千住地域にやってきて、公開収録やステージショーが開催されました。

NHKが「地域コミュニティの活性化」のきっかけづくりを目的として、「地域密着・視聴者参加型番組」を企画。その第1弾として、南千住が選ばれ、汐入小学校を中心にイベントが開催されました。

当日汐入小学校では、人気番組「Let's 天才てれびくん」のステージショーや、「Eダンスアカデミー」の公開収録などが実施され、産業技術高等専門学校のグラウンドでは、「ジュニアサッカー教室」も開かれ、南千住の多くの子どもたちが参加しました。

「Let's 天才てれびくん」のステージショーで、挨拶をする西川区長

「Let's 天才てれびくん」の缶バッジづくりに親子で挑戦!

▲「ジュニアサッカー教室」で指導をするNHKサッカー解説の宮澤ミシェルさん

「これは洗ってもう一度使うリターナブルびんです」と萩原さんが説明。びんは種類によってリサイクルの仕方が変わります。「これは砕くのかな?」

びんは色ごとに分けるのよ

びんを細かく割ったカレット。びんは、人の手で色ごとに選別してから割ります

通路にはリサイクルの流れやごみ処理の説明もあり、知識が深まります

上から見ると機械のすごさがよくわかる!

リサイクルのために機械で処理する様子を上から見学。びん→缶→トレイ→ペットボトルの順で見られます

熱で圧縮をするんだね!

トレイ

▲トレイは人が選別してから、細かく砕いて、加熱して固めます

▲「硬い!」トレイだったと思えない硬さに驚くジュニア記者

缶

▲缶は磁石を利用して、スチール缶とアルミ缶を素早く分別してからつぶします



私たちが施設の中を紹介します!

新しくできた「明らか区リサイクルセンター」は、資源を処理する様子を見ることが出来る見学コースを設けているのが特徴の一つです。オープンしたばかりの施設を汐入小学校6年生のジュニア記者が見学しました。

## 処理エリアは驚きの連続!

スズリで見やすく、処理エリアを隅々まで見渡せます。まずはびんの処理機械から「砕いて処理したり、色ごとに分けているなんて知らなかった」と感心しました。

つぶしたり、溶かしたり 処理工程に興味津々

次は缶の中間処理です。コンベアの上を次々と缶が流れていく様子に「すごいスピードで分別している、いつまで見ても飽きないね」と興味津々。続くトレイの処理では、全く違う形状に変わること驚きま

▲「見て!こんな塊になりました」。200mlスチール缶約375個分がこんなにコンパクトに

▲「ペットボトルがシャツやネクタイにも変わるなんて知らなかった」と、新しい発見もありました。リサイクルの工程を見学して「リサイクルしやすいよう家でもきちんと分別しようと思った」とジュニア記者もみなさんぜひ一度、見学に来てください。

▲「ジュニア記者」の意見には、全員手を上げて答えるなど、みんなリサイクルについての基礎知識はバッチリ

▲「ジュニアサッカー教室」で指導をするNHKサッカー解説の宮澤ミシェルさん

### 懐かしいあの日あの時 思い出写真館

No.36 かつてあった南千住大踏切

南千住4丁目にあるJR貨物隅田川駅近くにある大きな歩道橋。昔、線路を越える通行は、歩道橋ではなく大きな踏切がありました。写真は、昭和38年と57年のもので、南千住駅から沿橋方向を向いて撮影しています。

貨物列車が通る際は、写真左下のように大変混雑していました。それを解消するために、貨物線の下に道路を通す立体交差(アンダーパス)ができ、スムーズに自動車の通行ができるようになりました。

▲昭和38年の南千住大踏切 ▲昭和57年の南千住大踏切

### 汐入東小学校4年生が リサイクル体験学習

10月28日、汐入東小学校4年生が明らか区リサイクルセンターを訪れ、施設見学や工房体験を行いました。びんや缶などの資源が分別・処理されているところを、ガラス越しに興味を持った様子でのぞき込んでいました。また工房体験では、ガラスのカレットを使ってモザイクアート作りにも挑戦。カレットに油性ペンで好きな色を塗り、接着剤でコースターに貼り付けてオリジナルの模様を作成しました。

リサイクルのことを楽しく学んだ1日でした。

▼すばやく動く機械を見て、みんな大興奮

▲楽しく集中して体験しました

### 工房で廃材を使ったものづくりを体験!

リサイクルセンターでは、牛乳パックやびんなどを使った工房や教室を開いています。ジュニア記者もものづくりに挑戦しました。

サンドブラスト

好きな絵柄をびんに描こう

使用済みのびんがおしゃれに変身!

▲リサイクルセンターの本木豊光さんに型紙の切り抜き方を教わります。作りたい絵柄の型紙を貼り付け、切り抜きます。「むずかしそう」

▲型紙の上から細かい砂を吹き付けると、ガラスの表面が削られて模様は浮かび上がります。待っている間も、どんな作業かなどドキドキワクワクの様子

紙すき

資源でハガキ作り!

▲牛乳パックからできるパルプを、のりと水の入ったペットボトルに入れて振って混ぜ合わせます。「これくらいで混ぜたかなあ」

イメージ通りのハガキができました!

▲混ぜ合わせたパルプを型紙に流し込み、上から好きな色の折り紙を切って散らして模様を作ります。乾燥させれば綺麗なハガキの完成!